

CASBEE[®]広島

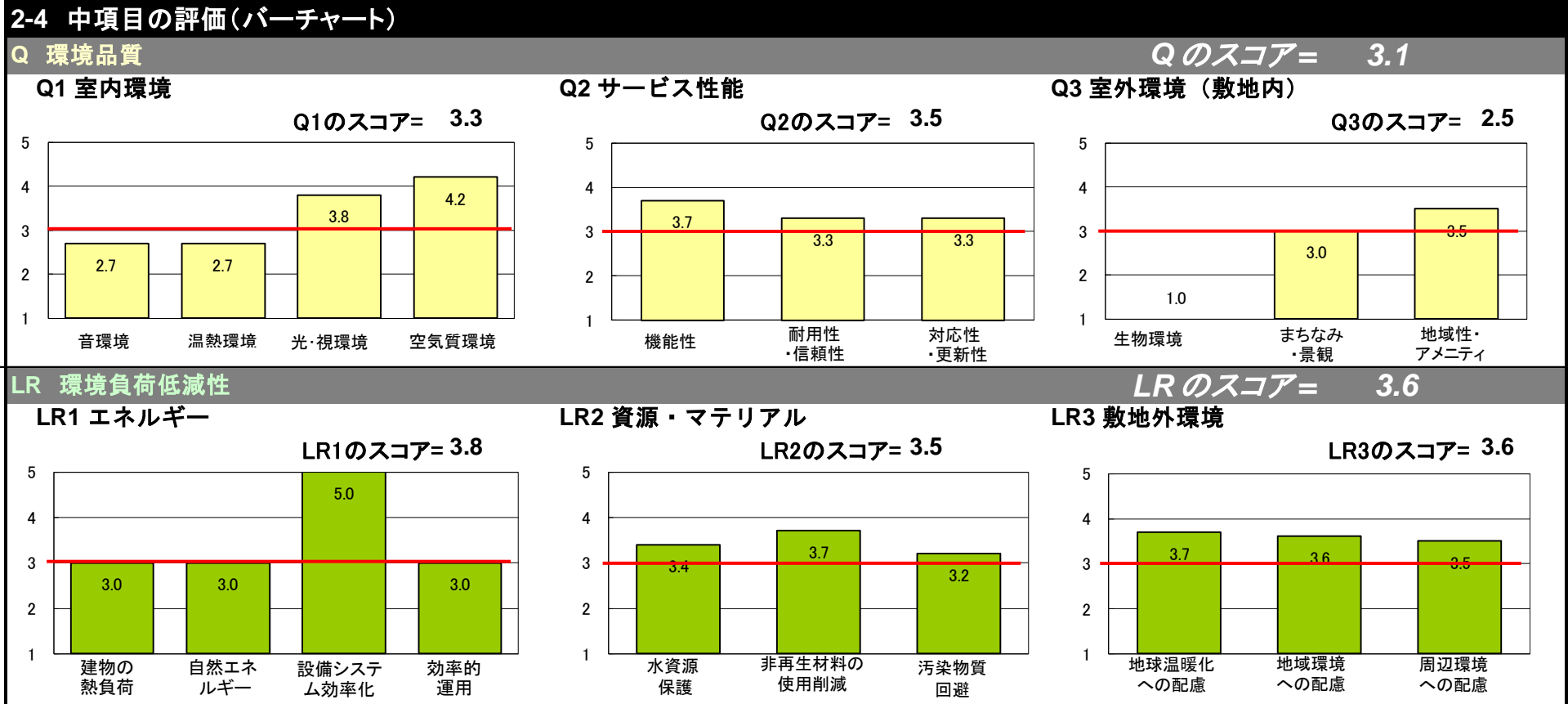
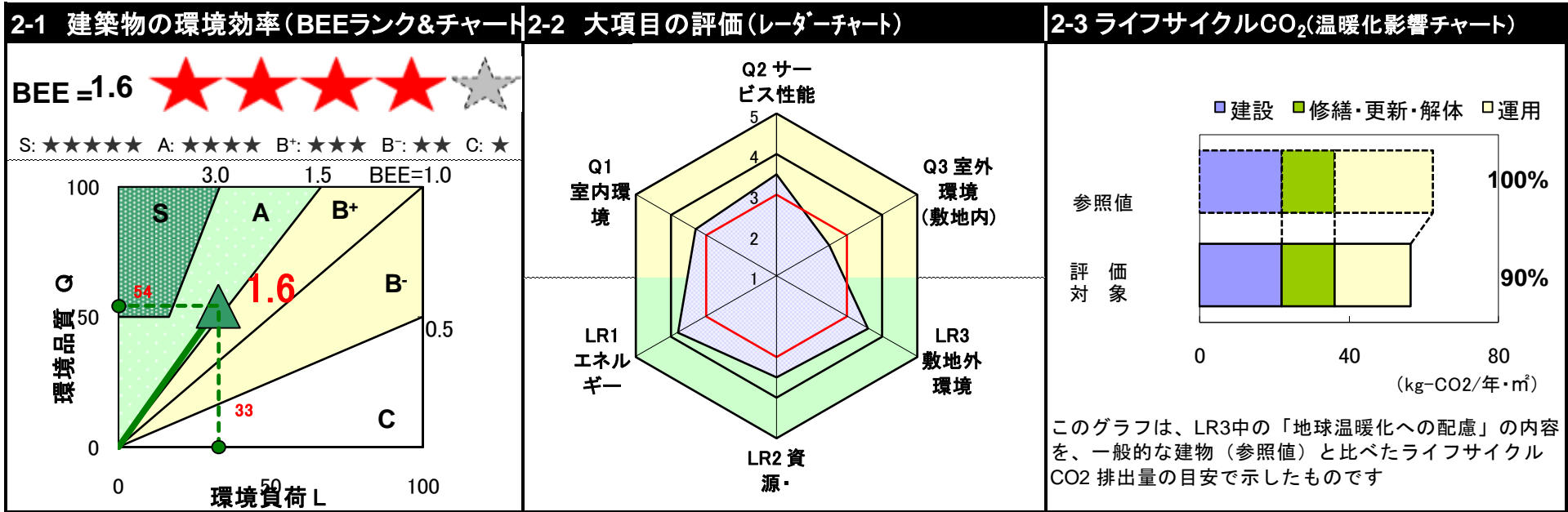
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	トータテ東白島PJ(西棟)	階数	地上28F
建設地	広島市中区東白島町19-78	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	855人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年8月 予定	評価の実施日	2012年10月19日
敷地面積	5,597 m ²	作成者	鷲田靖之
建築面積	2,469 m ²	確認日	
延床面積	30,319 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.3

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.6	スコア = 2.1	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 //全住戸にエコキュートを採用//自動水栓、節水型衛生器具の採用 積極的なグリーン購入法適合品の採用 フロン・ハロンの使用回避/全住戸にエコキュートの採用 自動水栓、節水型衛生器具の採用 リサイクル材の積極的な採用	設計の計画上特段に配慮した事項 /住戸数に対し駐車場を100%以上確保するとともに、自走式駐車場を採用し、出入庫にともなう渋滞を回避した駐輪場を200%確保	設計の計画上特段に配慮した事項 住棟は基礎免震を採用 建物外壁には耐用年数40年以上の仕上材を採用 耐久性のある、設備配管を採用/

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される